

# かなね



校訓：明るく 強く 正しく  
学校教育目標：他者を尊重し、自律・挑戦する長小の子

長久手市立長久手小学校  
教頭 高村 渉

## 学校教育目標を軸とした一人一人の子どもを主語にする学習環境づくり

4月26日（金）の中日新聞朝刊に、令和5年度に1年間通して取り組んだ本校の研究実践記事が新聞に掲載されました。

民間講師を招き、教務主任の中野先生と現職教育（注1）担当の内田先生を中心に「学校教育目標を軸とした一人一人の子どもを主語にする学習環境づくり」という研究テーマで取り組んでまいりました。

研究の中では、それぞれの立場で「こんな児童になってほしい」「こんな学校でありたい」と児童の顔を思い浮かべ、協議や検討を重ねたり、授業実践を行ったりしました。また、イェナプラン教育（注2）取り入れた学校づくりに取り組んでいる名古屋市内の小学校の研究授業に、複数名の教員を派遣し見識を深めました。

研究を通して生まれた教職員の意識の変化が、児童に伝わり、学校全体が活気あふれることを願っています。

（注1）新しい知識を身につけ、技術を向上させるために受ける研修。

（注2）一人一人を尊重しながら自律と共生を学ぶオープンモデルの教育。



## 命を守るさまざまな講習会や訓練を実施しています

今年度も4月から5月にかけて、もしものときに備えた「児童の命を守る」さまざまな講習会（教職員向け）を実施しています。

- ・愛知署の警察官を講師として不審者対応訓練
- ・藤田医科大学の教授を講師として、アレルギー症状の確認やエピペン使用方法についての講習会
- ・給食の時間にアナフィラキシーショックを起こした児童を想定したシミュレーション訓練
- ・尾三消防組合長久手消防署員を講師として、心肺蘇生法やAEDの使用法などを確認した救命救急会

毎年取り組んでいるおかげで、先生方の熟練度は高まってきています。今後も定期的の実施し、もしもの場合に適切な対応を全教職員ができるよう緊張感をもって取り組んでまいります。



## 熱中症を防ぐ生活習慣「十分な睡眠をとみましょう」

睡眠が不足すると授業中に眠くなったり、疲れを感じやすくなったりします。また、体温を調節する機能が低下し、体温が上がりやすくなったり、体内の水分のバランスが崩れたりして熱中症になりやすくなります。お子さんが体育（水泳も含む）など、外での活動がある日の前日、たくさん運動をした日などには意識して睡眠を多くとるようお声かけください。

